



平成 18 年 4 月 10 日

各 位

会社名 株式会社カーマ  
代表者名 代表取締役社長 久田 宗弘  
(コード 9951 東証 1 部・名証 1 部)

会社名 ダイキ株式会社  
代表者名 代表取締役社長 山下 雄輔  
(コード 9953 東証 1 部・大証 1 部)

会社名 ホーマック株式会社  
代表者名 代表取締役社長 柴田 憲次  
(コード 9840 東証 1 部・札証)

## 株式移転計画締結のお知らせ

株式会社カーマ(以下「カーマ」という)・ダイキ株式会社(以下「ダイキ」という)・ホーマック株式会社(以下「ホーマック」という)は、平成 17 年 7 月 11 日に三社で締結した共同株式移転による持株会社 DCM Japan ホールディングス株式会社(呼称 DJ ホールディングス 以下「統合新会社」という)設立の基本合意書に基づき、本日開催したそれぞれの取締役会において、株式移転計画の締結を承認いたしましたので、下記の通りお知らせいたします。

### 1. 株式移転の目的

日本の小売業界は、経営構造改革の遅れと市場のグローバル化、情報・物流の高度化、株主重視経営への要請等、時代の潮流の中にあります。こうした環境において三社は「お客様の暮らしを支える社会的なインフラとして、経営基盤を一層強固なものとし、社会への貢献度を高め続けていくために、平成 15 年 2 月に業務・資本提携を行い、その後平成 15 年 5 月に設立した DCM Japan 株式会社を通じて、商品輸入・PB 商品の開発・共同仕入等を行ってまいりました。この三社での取り組みはお客様のご支持を頂き、DCM Japan 政策商品の取扱いが全商品に占める割合は 25%を超えるまでに成長いたしました。この成功をもとに、これまでの提携・協力関係を大きく前進させ更なる発展を図るため経営統合を行うことといたしました。私共の理念にご賛同いただける企業にも今後声をかけて、参加をして頂きたいと考えております。

今回の統合の基本精神は以下の通りです。

- (1) 地域や環境と共生する快適な暮らしを提案します。
- (2) 全員が意思決定に参加し、職業を通して社会貢献を価値観とし、その成果を喜びとするいきいきとした人間集団作りを行います。
- (3) 創造と革新を追及し、真のチェーンストアシステムを構築します。
- (4) 成長し続けられる企業集団として、企業価値を高め株主重視の経営を行います。
- (5) 国際的な視野に立ち、「DCM ネットワーク」を構築し、新たなビジネスモデルを創造します。
- (6) IT の活用による経営構造改革と国際水準を超える生産性を実現します。
- (7) 社会的責任を自覚し、社会規範に反することなく、法令を全員で遵守する企業風土を確立します。

今回の経営統合により、グループ全体で 32 都道府県に 411 店舗(連結ベース)を持つ売上高国内最大のホームセンターチェーンが誕生することになります。今後、物流網の整備、取引先との協業の強化を行うとともに、システムの一体化、管理系業務の集約化等を通じ業務の合理化を図ってまいります。

その具体的な統合メリットを実現するため以下の行動目標を設定しました。

- (1) 全国規模のチェーン展開  
国内最大のホームセンターグループとして、創造と革新を行動規範とする真のチェーンストアシステムを構築します。
- (2) グローバルな活動  
グローバルな規模で、「DCMネットワーク」を構築し、資源の節約、輸送の効率化を図り、国際貢献も視野に入れた新たなビジネスモデルを創造します。更には東アジア経済圏の発展の一翼を担い、日本の活力再生に貢献します。
- (3) 筋肉質の経営  
取引先の共通化、情報の共有化によりアライアンスの強化を図り、併せて仕入コストを削減します。また、間接部門の見直しやシステムの統合による人材の適正再配置、ITの活用による経営構造改革を実施し、国際水準を超える生産性を実現します。
- (4) 財務体質の強化  
収益力向上による有利子負債の削減を行い、資金調達力の強化、投資の効率化を図って、財務体質の強化を実現します。
- (5) 企業価値の最大化  
統合効果により企業価値を増大させるとともに、社会的信用を一層向上させ、お客様、従業員、取引先、株主との信頼関係をより強固なものにします。

## 2. 株式移転の条件

### (1) 株式移転の日程

平成 18 年 4 月 10 日	株式移転計画の承認取締役会(各社)
平成 18 年 5 月 18 日(予定)	株式移転承認株主総会(ホームック)
平成 18 年 6 月 23 日(予定)	株式移転承認株主総会(カーマ)
平成 18 年 6 月 29 日(予定)	株式移転承認株主総会(ダイキ)
平成 18 年 8 月 28 日(予定)	上場廃止日
平成 18 年 9 月 1 日(予定)	株式移転の日(統合新会社の設立登記日)
平成 18 年 9 月 1 日(予定)	統合新会社の上場日
平成 18 年 10 月 20 日(予定)	新株券交付日

ただし、今後、手続きを進めるなかで、やむを得ない状況が生じた場合は、三社協議の上、日程を変更する場合があります。

### (2) 株式移転比率

#### 株式移転比率

株式移転に伴い各社の株式に割当てられる統合新会社の普通株式数は、以下の割合といたします。

会社名	カーマ	ダイキ	ホームック
株式移転比率	2.2	1.0	1.4

これにより、カーマ普通株式 1 株に対し、統合新会社普通株式 2.2 株を、ダイキ普通株式 1 株に対し、統合新会社普通株式 1.0 株を、ホームック普通株式 1 株に対し、統合新会社普通株式 1.4 株を、それぞれ割当てます。

ただし、株式移転比率に重大な影響を与える事由が新たに発見された場合、または、重大な影響を与える事由が生じた場合には、三社協議の上、株式移転比率を変更することがあります。

#### 株式移転比率の算定根拠

カーマは日興コーディアル証券株式会社、ダイキはみずほ証券株式会社、ホームックは大和証券エスエムピーシー株式会社をそれぞれフィナンシャルアドバイザーに指名し、本株式移転比率に対する第三者機関としての評価を依頼しました。三社はそれぞれのフィナンシャルアドバイザーの評価結果を勘案した上で、協議・交渉し、株式移転比率を決定いたしました。

#### 第三者機関による算定結果、算定方法

日興コーディアル証券株式会社は、三社それぞれについて、市場株価方式、DCF方式(ディスカунテッド・キャッシュ・フロー方式)、類似公開企業比較方式および修正純資産方式を用いたうえで、これらの結果を総合的に勘案して株式移転比率を算定いたしました。

みずほ証券株式会社は、三社それぞれについて、市場株価平均法、類似会社比較法およびDCF法(ディスカунテッド・キャッシュ・フロー法)を用いたうえで、これらの結果を総合的に勘案して株式移転比率を算定いたしました。

大和証券エスエムピーシー株式会社は、三社それぞれについて、市場株価法、類似会社比較法およびDCF法(ディスカунテッド・キャッシュ・フロー法)を用いたうえで、これらの結果を総合的に勘案して株式移転比率を算定いたしました。

#### (3) 株式移転交付金

株式移転交付金は、支払わない予定です。なお、株式移転期日の前日までの決算期における配当は別途、三社が各々支払う予定です。

#### (4) 統合新会社の上場申請に関する事項

統合新会社は、東京証券取引所、大阪証券取引所、名古屋証券取引所、札幌証券取引所へ新規上場を行うことを予定しています。

上場日は、各証券取引所の規則等に基づき決定されますが、平成18年9月1日を予定しています。

株式移転に伴い、現在、三社が証券取引所に上場している普通株式は、平成18年8月28日に上場廃止となる予定です。

### 3. 株式移転の当事会社の概要

(1) 商号	株式会社カーマ ( 1 )	ダイキ株式会社 ( 1 )	ホームック株式会社 ( 2 )
(2) 事業内容	ホームセンター事業	ホームセンター事業等	ホームセンター事業
(3) 設立年月	昭和 45 年 2 月	昭和 38 年 12 月	昭和 26 年 12 月
(4) 本店所在地	愛知県刈谷市	愛媛県松山市	北海道札幌市
(5) 代表者	代表取締役社長 久田 宗弘	代表取締役社長 山下 雄輔	代表取締役社長 柴田 憲次
(6) 資本金	60 億円	62 億円	109 億円
(7) 発行済株式総数	33,200 千株 ( 3 )	25,562 千株( 4 )	41,844 千株( 5 )
(8) 株主資本( 6 )	483 億円	277 億円	502 億円
(9) 総資産( 6 )	873 億円	709 億円	1,097 億円
(10) 決算期	3 月	3 月	2 月
(11) 従業員数( 6 )	1,023 名(正社員)	1,732 名(正社員)	2,058 名(正社員)
(12) 主要取引先	(株)パルタック エコートレーディング(株) アイリスオーヤマ(株) 花王販売(株) (株)山善	花王販売(株) アイリスオーヤマ(株) (株)パルタック (株)あらた 東陶機器(株)	(株)あらた 花王販売(株) 大丸藤井(株) (株)みさと産業 アイリスオーヤマ(株)
(13) 大株主及び 持株比率	鏡味順一郎 19.25% 牧清 12.14% (株)多聞 9.00% 日本マスタートラスト信託銀行(株) 6.20% 日本トラスティ・サービス信託銀行(株) 4.45% 牧君子 4.04% ジェイビー・エムシー・オムニバス・ - イノベーション・リーディング・パステ ック 380052 2.94% カーマ社員持株会 2.42% 大原静代 1.89% ホームック(株) 1.84%	(有)こおゆう 11.44% ダイキ共栄会 5.01% 大亀文夫 4.34% ダイキ従業員持株会 4.22% (株)伊予銀行 3.42% 大亀裕 3.31% 大亀孝裕 2.98% (株)カーマ 2.81% 大亀淑子 2.32% 佐藤純子 2.11%	石黒靖尋 13.37% (有)日新企興 12.92% イオン(株) 12.74% 日本トラスティ・サービス信託銀行(株) 6.43% (株)石田興産 4.21% 石黒靖規 3.58% 日本マスタートラスト信託銀行(株) 2.36% ホームック社員持株会 2.00% 石田勉 2.00% (株)ケーヨー 1.47%
(14) 主要取引銀行	(株)三菱東京UFJ銀行 (株)みずほコーポレート銀行 (株)北陸銀行	(株)伊予銀行 (株)みずほ銀行 (株)広島銀行 (株)愛媛銀行	(株)北海道銀行 (株)三井住友銀行 (株)三菱東京UFJ銀行 (株)みずほコーポレート銀行 (株)岩手銀行
(15) 当事会社の関係	資本関係 人的関係 取引関係	カーマは、ダイキ株式を 719 千株、ホームック株式を 558 千株保有しております。 ホームックは、カーマ株式を 612 千株、ダイキ株式を 375 千株保有しております。 ありません。 共同出資会社を通じて商品の共同開発・共同仕入を行っております。	

( 1 ) 平成 17 年 9 月 30 日現在

( 2 ) 平成 18 年 2 月 20 日現在

( 3 ) カーマは、自己株式として 532 千株を保有しております。

( 4 ) 平成 18 年 2 月 28 日現在のダイキの発行済株式総数は、27,088 千株であり、自己株式として 935 千株、従業員向けストックオプション及び新株予約権付社債に伴う潜在株式 655 千株があります。

( 5 ) ホームックは、自己株式として 8 千株を保有しております。また、平成 18 年 2 月 21 日を合併期日とする合併を行っているため、平成 18 年 2 月 28 日現在の発行済株式総数は、42,303 千株となっております。

( 6 ) 連結の数値を記載しております。

## (16)最近3年間の業績及び今期の業績見通し(連結)

## 株式会社カーマ

決 算 期	平成15年3月期	平成16年3月期	平成17年3月期	平成18年3月期 (見込)
売 上 高 (百万円)	130,209	125,796	123,542	125,300
営 業 利 益 (百万円)	3,581	4,148	4,809	-
経 常 利 益 (百万円)	3,878	4,436	5,096	7,310
当 期 純 利 益 (百万円)	1,551	1,957	2,084	3,750
1 株 当 たり 当 期 純 利 益 (円)	46.61	59.47	64.04	114.35
1 株 当 たり 配 当 金 (円)	15.00	15.00	18.00	18.00
1 株 当 たり 株 主 資 本 (円)	1,321.44	1,380.21	1,414.18	-

## ダイキ株式会社

決 算 期	平成15年3月期	平成16年3月期	平成17年3月期	平成18年3月期 (見込)
売 上 高 (百万円)	117,565	119,943	117,681	107,000
営 業 利 益 (百万円)	2,569	2,389	2,659	-
経 常 利 益 (百万円)	2,853	2,620	3,352	3,650
当 期 純 利 益 (百万円)	1,279	1,608	1,890	1,400
1 株 当 たり 当 期 純 利 益 (円)	56.85	68.22	78.98	53.43
1 株 当 たり 配 当 金 (円)	15.00	15.00	15.00	15.00
1 株 当 たり 株 主 資 本 (円)	1,051.57	1,134.90	1,138.53	-

## ホームック株式会社

決 算 期	平成15年2月期	平成16年2月期	平成17年2月期	平成18年2月期
売 上 高 (百万円)	185,275	187,774	179,510	182,957
営 業 利 益 (百万円)	5,660	4,030	3,257	5,925
経 常 利 益 (百万円)	5,400	4,070	3,237	5,974
当 期 純 利 益 (百万円)	2,509	1,238	1,190	2,856
1 株 当 たり 当 期 純 利 益 (円)	59.98	29.59	28.44	67.90
1 株 当 たり 配 当 金 (円)	18.00	18.00	18.00	18.00
1 株 当 たり 株 主 資 本 (円)	1,034.54	1,076.16	1,081.99	1,200.71

#### 4.完全親会社となる新会社の概要

- (1) 商号 DCM Japan ホールディングス株式会社  
( 英文名 DCM Japan Holdings Co., Ltd.)
- (2) 事業内容 ホームセンター事業を主として行う子会社の株式を保有することによる当該子会社の事業活動の支配・管理等
- (3) 本店所在地 東京都港区
- (4) 取締役  
取締役会長 大亀 孝裕 (ダイキ 取締役会長)  
代表取締役社長兼最高経営責任者  
前田 勝敏 (ホームック 代表取締役会長)  
代表取締役副社長兼最高執行責任者  
久田 宗弘 (カーマ 代表取締役社長)  
代表取締役副社長兼最高コンプライアンス責任者  
山下 雄輔 (ダイキ 代表取締役社長)  
取締役相談役 鏡味 順一郎 (カーマ 取締役会長)  
取締役相談役 石黒 靖尋 (ホームック 取締役相談役)  
取締役 柴田 憲次 (ホームック 代表取締役社長)  
取締役 長野 冬彦 (カーマ 専務取締役)  
取締役 大亀 裕 (ダイキ 取締役)  
取締役(社外) 竹内 和彦 (株式会社豊田自動織機 取締役副社長)
- (5) 監査役  
監査役 宮田 英太郎 (ホームック 常勤監査役)  
監査役(社外) 牧 吉弘 (カーマ 社外監査役)  
監査役(社外) 近藤 正昭 (ダイキ 社外監査役)  
監査役(社外) 居林 彬 (ホームック 社外監査役)
- (6) 資本金 100 億円
- (7) 発行予定株式数 159,354,989 株  
ただし、株式移転期日の前日までに三社で自己株式の消却があった場合は、当該株式数を減少させるものとし、また、ダイキの新株予約権が行使された場合は、当該株式数を増加させるものとします。
- (8) 決算期 2 月末日
- (9) 株主名簿管理人 三菱 UFJ 信託銀行株式会社
- (10) 会計監査人 統合新会社の設立時における会計監査人は、監査法人トーマツを予定しております。

#### 5.統合後の業績見通し

現在、統合準備委員会で策定の作業を進めており、確定次第開示いたします。

以 上

< 本件に関するお問い合わせ先 >

株式会社カーマ	取締役総務人事グループマネジャー	松下 信一 (代表電話 0566-25-2511)
ダイキ株式会社	経営統括本部広報室長 経営統括本部経営企画部長	梶原 常晴 (代表電話 089-925-1111) 佐川 紳一郎
ホームック株式会社	取締役常務執行役員管理統括部長 総務部株式・広報課長	篠原 寛明 (代表電話 011-892-6611) 鋤柄 昌則